

4 話題

「湯渡し100」 神奈川100kmウォーク
初開催、悪天候の中271名が完歩



2 事例紹介

県と商店街が連携するこどもの居場所づくり「ジュニアカフェつづき」

3 商店街

衣笠商店街連合会(横須賀市)

4 報 告

かながわ商店街観光ツアー
藤沢市片瀬地区の2商店街で開催

お知らせ

5月の総会資料は、電子提供
になります！

商連かながわは通常総会を
5月29日(休)に予定しています。
今回から参考書類は電子提供が
基本となり、ご案内状にあるQR
コード等からご自身でスマートフォ
ンやパソコンで閲覧いただくこと
になります。

[今まで通り郵送を希望する方には、
別途資料を郵送いたしますので、事
務局までご連絡ください]

★商店街の様々な情報をタイムリーに
発信します！
WEBサイト「商店街に行こう in かながわ」
商連かながわのWEBサイトの魅力を高め
るために大きなリニューアルを行います。全
商店街の名称と所在地域を掲載し利便性を
高めるとともに、掲載情報を会員名簿にも
掲載し、紙の冊子としても提供します。
《3月から掲載情報の修正を受け付けていま
す。商店街情報の修正は随時承ります》

★商店街の現在の課題等について調査
します！
「商店街実態調査事業」
商店街の資金力や事務作業にかかる労力
等に関する調査アンケートを、約70の商店街
に対して行い、さらにヒアリング調査も行い
ます。
《一部の商店街の方に5月初旬アンケートを
送付します。ご協力お願いいたします》

県内商店街の情報発信に力を入れ、 商店街の活性化をはかる

商連かながわ令和7年度事業の概要

3月に送付した掲載情報照会において、商連かながわ宛てのFAX番号が誤っておりまして、大変申し訳ありませんでした。お詫の上、訂正いたします。
誤：0120-972-6992
正：0120-972-6994
掲載情報の修正等、随時お知らせ下さい

「新聞発行等情報提供事業」

商店街に関する情報を様々な角度から取り上げる「かながわ商店街・おみせ新聞」を簡易版発行を含めた年4回発行し、情報発信を行います。
《発行月は4月・8月・11月・2月です》

★商店街を巡る商店街ツアーの実施を支援します！
「かながわ商店街観光ツアー事業」

「神奈川県委託事業」

モデルとなるような商店街ツアーを年間約5本、企画・支援いたします。オンラインツアー(動画撮影)等も実施可能です。
《商店街ツアーをやってみたい方、お手伝いいたします》



商店街ツアーは少人数開催やオンラインなど、その商店街の希望するやり方で出来ます

★商店街活動を知ってもらおうキャンペーンを行います！

「商店街キャンペーン等事業」

行政等に要望活動を行うと共に、各地で商店街振興キャンペーンを行います。

《オリジナルウェットティッシュなどグッズを作成し配付するキャンペーンを行います》

★商店街と地域活動団体との連携活動を支援します！

「商店街地域連携事業」

商店街が行う地元の町内会や、NPO、大学などの連携事業を支援します。

《事業費を補助します。ご相談ください》

★事業者の生の意見を集め情報共有します！

「商店街動向調査事業」

県内商店街のモニターからインターネットを通じた調査を行います。

《新規モニターも随時募集しています》

★商店街等の優れた取組みを表彰します！

「かながわ商店街大賞」

県内の優れた商店街や大型店等の取組みを表彰します。今年度で第14回目の開催です。

《8月から募集を開始します》

★表彰事業・コンクール事業

商店街役員や優良従業員等の表彰、また各地域の商店街コンクール等を支援します。
《コンクールでの優れた作品を表彰したり、イベント等の後援をします。随時受付中》

募集を開始している事業もあります。
お気軽にお問い合わせください。
事務局：045-633-5184

令和7年度、商店街で申請できる行政の支援制度について

(まずは、商連かながわにご相談ください。TEL: 045-633-5184)

【県】

★商店街等活性化促進事業費補助金

商店街の活性化を図ることを目的として、商店街団体等が実施する商品券事業を支援します。

対 象…商店街団体等

補 助 率…1 / 2 以内

※正会員数が40以下の団体(連携実施も含む)については、2 / 3 以内

補助上限…1 商店街: 200(100※)万円、
連携実施: 最大500万円

※正会員数40以下の団体(連携実施の場合にも適用あり)

募集期間…12 / 8(月)まで

★商店街パワーアップ支援事業(アドバイザー派遣)

県の補助制度を活用するなど意欲的な商店街団体等に、専門家を派遣します。自己負担はありません。

対 象…商店街団体

申込期間…随時

★商店街魅力アップ事業費補助金

商店街の集客力の強化を図るため、未病を改善する取組、共生社会の実現に向けた取組、インバウンドへの取組、脱炭素社会の実現に向けた取組など、商店街が自らの魅力を高めるために行う事業を支援します。

対 象…商店街団体、商工会・商工会議所、商店街団体を主たる構成員とする実行委員会等

補 助 率…①販わい創出事業……1 / 3 以内

②重点取組事業……1 / 2 以内

(未病を改善する取組／共生社会の実現に向けた取組／インバウンドへの取組／脱炭素社会の実現に向けた取組／小規模団体の取組／複数の商店街団体等が連携して実施する取組)

補助額の上限…250万円(「小規模団体の取組」は50万円)

※施設整備関係費(ハード事業関係費)は補助対象経費全体の70%以内とします。施設整備関係費(ハード事業関係費)の補助額の上限は150万円(「小規模団体の取組」は25万円)とします。

補助額の下限…5万円

募集期間…終了(～4 / 17まで)

神奈川県商店街魅力アップ事業費補助金には 商連かながわからの推薦制度があります

この事業を申請する応募者は、商連かながわに推薦依頼を行うことができます。

県に応募すると同時に、商連かながわに「事業計画書に係る推薦依頼書」を提出すると、商連かながわも事業計画の審査を行い、計画が推薦できるものと判断できれば、「推薦書」を県に提出します。

商連かながわからの推薦書は、選考委員会時の加点項目となります。



★若手商業者連携促進事業

商店街の次代を担う人材の育成のため、コーディネーターを派遣し、地域商業の担い手を育成します。自己負担はありません。

対 象…既存の商店街活動や地域・業種にとられない若手商業者のグループ

申込期間…随時

問 合 せ…県商業流通課商業まちづくりグループ

TEL: 045-210-5612

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/m2w/>

県のモデル事業で、商店街のお店が子どもの居場所に 「ジュニアカフェつづき」

県では、子どもや若者が地域コミュニティの中で育つことが難しくなっている状況を踏まえ、地域の商店街と連携し「子どもの居場所」づくりに取り組んでいる。令和6年度は横浜市都筑区の中川駅前商業地区振興会の「ジュニアカフェつづき」事業をモデル事業として支援した。

会場となった店舗は「シェアリーカフェ」。ビルの4階で、今まで子どもの来店は少なかったが、昨年12月15日から3月18日のモデル事業期間中の週2日は、下校時間になると小学生たちが次々にやってくる。彼らはタブレット等を取り、オンライン学習教材「スタディサプリ」で勉強を始める。お喋りする子もいて、勉強は必須ではない。約20名の子どもたちが通い、ゆるやかな空間が広がる。

商店街としては、見守りスタッフと軽食の手配等を担当した。スタッフには元塾講師を招き、勉強を見てあげられるようにした。こうした運営経費や有料サービスである「スタディサプリ」の利用料などは県からの委託費で賄っている。

代表の岩室晶子さんは「この事業をきっかけに、子どもが困った時に駆け込みできるカフェになった」と話す。県次世代育成課では、子ども同士や大人との接点が少なくなっている昨今、こうしたモデル事業が地域に良い刺激となることを期待している。



～モデル事業にご興味のある方は、県次世代育成課へご相談ください。電話: 045-210-4690 ～

賑わいある商店街だが、直面している課題のひとつが「世代交代」だ。会員商店や組合員の後継者不足に加え、商店街を訪れる客層も高齢化しており、若い世代の取り込みが大きな課題



データ DATA
衣笠商店街連合会
 所在地：横須賀市衣笠栄町 1-70
 電話番号：046-851-2310
 会員数：189

◎まちの大きなテーマは「世代交代」

ほかに大河ドラマで話題になった三浦一族をテーマにしたイベントも開催。商店街には看板やのぼりが飾られ、各店がコラボ商品を開発するなど、雰囲気盛り上げている。

「夏には、毎年5,000人ほどのお客さんで賑わう『夕涼み会』もあります。近隣の高校生に手伝ってもらったり、幼稚園の児童が作った飾りを掲示したり、地域密着のイベントです」と佐々木康晴会長が話します。

衣笠商店街は、年間を通じて様々なイベントを企画し、街の賑わいづくりを行っている。この春にはマクロ解体ショーを取り入れたスタンプラリー「グルメ桜祭り」のど自慢大会、衣笠イメージイラストコンテストなどを開催した。

JR 衣笠駅前の衣笠商店街連合会は、大通り商店街と仲通り商店街の2つの通りで構成され、生鮮三品を扱う店舗が揃い、地元住民の生活を支える賑わいのある商店街だ。高齢のお客を通じて若い世代のお客をいかに引き付けるか奮闘している。

21世紀
まの
商店街のいま

「衣笠商店街連合会」
(横須賀市)
「活気あふれるイベントと世代交代への取り組み」

「地域の方々にとって、自慢できるふるさと」の商店街であり続けたい。そのため、これからも挑戦を続けていきます」と佐々木会長は力強く語った。

「夏には、毎年5,000人ほどのお客さんで賑わう『夕涼み会』もあります。近隣の高校生に手伝ってもらったり、幼稚園の児童が作った飾りを掲示したり、地域密着のイベントです」と佐々木康晴会長が話します。

衣笠商店街は、年間を通じて様々なイベントを企画し、街の賑わいづくりを行っている。この春にはマクロ解体ショーを取り入れたスタンプラリー「グルメ桜祭り」のど自慢大会、衣笠イメージイラストコンテストなどを開催した。

「今あるお店が元気に営業している間はいいのですが、店主が引退した際に後継者がいないケースが増えていきます。お店が駐車場などの別の施設になってしまふのが困るのです」と佐々木会長は懸念を話す。

商店街の理事は若返りを図り、現在は50代のメンバーが増えてきているという。今後は青年部や女性部を創設し、商店街の未来を担う世代の育成に力を入れていく考えだ。

◎「天国に一番近い商店街」として、高齢者とその次の世代に喜ばれるまちへ

商店街では、高齢のお客が多い現状を踏まえ「天国に一番近い商店街」というキャッチコピーを掲げている。「もちろん、冗談交じりの言葉ですが、実際に高齢者の方々が快適に買い物できるように工夫を重ねています。皆さんがお子さんやお孫さんたちと一緒に来てもらえるような商店街にしていきたいですね」と佐々木会長。

現在も商店街内の5か所で平日15時からラジオ体操を実施しており、これが気軽にコミュニケーションの場にもなっているという。

公益社団法人商連かながわ 推せん会社制度について

商連かながわは、県下の商店・商店街（会員）の店舗や共同施設の整備・サービス業務など安心して業務を依頼できる業者を選定し推せんしております。
 商連かながわ推せん会社は、会員の発展・向上に役立つものとして商連かながわの承認決定を得た会社です。

会員の皆様のご利用をお待ちしております！

看板メンテナンス

(株) アイン

045-785-2301

街路灯・防犯カメラ

(株) サンコーライティング社

045-332-5301

アーケード

(株) 日米アートム

03-3260-5131

街 路 灯

日本街路灯製造(株) 東京支店

03-3471-6842

道 路 整 備

前田道路(株) 西関東支店

045-662-4121

商連かながわの 推せん会社

湯河原から川崎まで歩く 第1回「湯渡し100」神奈川100kmウォーク開催

昨年から話題を呼んでいた「第1回湯渡し100 神奈川100kmウォーク」が3月15日から16日の2日間にわたって開催された。昨年のプレ大会に続く、記念すべき第1回となり、500余名もの参加者が集まった。

当日、湯河原町の万葉公園湯河原惣湯から歩き出した人は490名（ゲスト等を含んだ数）で、川崎・元住吉の住吉神社のゴールまで完歩した人は271名となった。道中の休憩所「エイドステーション」では各商店街が協力し、神奈川県を横断する初の試みは、無事に成功を収めた。

【参加費を集め、事業を組み立てる】

湯河原駅前通り明店街と、モトスミ・ブレメン通り商店街（振）の友好提携をきっかけに始まり、主催はブレメン通り商店街の青年部を中心とした「神奈川100キロウォーク実行委員会」。参加者から1万円の参加費を徴収し、各エイドステーションで振る舞う軽食やコース整備にかかる諸経費に充て、大会を運営した。

商店街をつなぐというコンセプトのもと、エイドステーションは各地の商店街に協力を依頼し、国府津（BLEND PARK）、平塚（湘南スターモール商店街・紅谷町まちかど広場）、藤沢（藤沢商工会議所1Fエントランス）、戸塚（戸塚駅東口ラピス商店会1F自由通路）、六角橋（六角橋商店街駐車場）の5カ所に設置。参加者は

これらを経由しながら、湯河原町から元住吉まで制限時間26時間以内で歩くことがルールだ。

【ウォーカーで賑わう湯河原町に、臨時バスモ】

大会の公式アンバサダーとして、お笑いコンビ「ブレメン通り」を迎え、万葉公園での盛大な開会式の後、参加者は13:00ごろから歩き出した。昼過ぎには早くも雨が降り出したが、参加者は雨に濡れながらもゴールを目指した。

各エイドでは地元の商店街会員店から商品仕入れ、参加者に提供。これにより、神奈川の魅力を伝えつつ、スタート地点からゴールまではすべてのスポットで地元のお店が出店し、参加者を励ましなが大会を盛り上げた。

【完歩者は271名、55.3%の完歩者率】

結果的に完歩者は271名となり、完歩率は55.3%。これは他の大会と比べるとやや低めで、悪天候の影響が大きかったと実行委員会は分析している。

来年2026年も同じ時期に開催を予定しており、実行委員会は今回得た経験や参加者の意見をもとに、第2回、第3回と改善を重ねながら、この大会を継続していく方針だ。

湯河原・万葉公園湯河原惣湯
(3/15 13:00~)



スタート

平塚 (3/15 夜)



戸塚 (3/16 未明)



モトスミ・ブレメン通り 住吉神社
(3/16 ~15:00)



ゴール

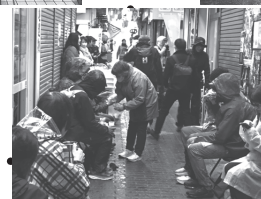
国府津 (3/15 夕方)



藤沢 (3/16 深夜)



六角橋 (3/16 早朝)



編集後記

この数か月話題は「湯渡し100」第1回大会でした。商店街発の100kmウォークは全国的にも初で、関係者はみな、本当に参加者が集まるのかと気を揉んでいましたが、結果的に500人以上の申込があり大盛況でした。当日は天候に恵まれず、参加されたみなさんは大変だったと思いますが、今後もしっかりと継続していくことなので、よい大会になっていくよう、商連かながわも応援を続けていきたいです。

かながわ商店街観光ツアー【開催報告】

令和6年度5本目のモデルツアーを開催しました

◎しだれ梅と片瀬地区を歩く・江の島道商店街ツアー 【2/28実施】

江の島へ続く「江の島道」沿いの2つの商店街、片瀬中央商工会と片瀬すばな通り商店会の個性あるお店と、梅の名所であり元寇に関する史跡のある常立寺等の見学を組み合わせたツアーとして開催しました。個店での試食や歴史の話などをじっくり聞かせてもらうことができ、参加者はとても満足した様子でした。

